

様式第3号（第8条関係）

事業計画書

団 体 名	島 本 国 際 交 流 協 会 Shimamoto Cultural Exchange Association
選 択 テ ー マ	国際交流と多文化共生の推進
実施予定事業名	姉妹都市代表团おもてなしと市民レベル交流事業のしくみづくり
本事業における 補助金交付回数	0回
事業の目的	① 提携7周年記念として本事業を展開し姉妹都市認知度の向上を図る ② 姉妹都市代表团のおもてなし(日本文化紹介・生活体験など) ③ 姉妹都市代表团参加型の定期的交流イベント(第一回)の実施 ④ 親善大使隔年相互派遣のしくみづくりを町へ提案 ⑤ 市民の相互自由往来を促進する組織づくり
事業の対象者	異文化交流・多文化共生社会に関心を寄せるあらゆる世代の住民
事業の内容 (いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。)	① 町内事業者・学校関係者と姉妹都市代表团歓待計画協議(4月～9月) ② 広報および掲示板ポスター掲示で姉妹都市代表团来町の告知(10月) ③ 第一回フランクフォート友好杯争奪スポーツ大会の開催(10月～11月) ④ 姉妹都市代表团を島本町文化祭に招待、町民の文化活動・日本文化を紹介、併せて山崎蒸溜所見学を含む島本～京都周辺ツアーの企画 ⑤ 上述文化祭においてフランクフォートブースを設置、姉妹都市ツアー起案および町内ホストファミリーネットワークのしくみづくり(11月) ⑥ 同時にフランクフォートにて島本ブース開催の提案(11月) ⑦ 姉妹都市双方に親善大使隔年相互派遣協約の提案(12月)
周知(募集)方法	広報しまもとへの掲載、町の掲示板にポスターを掲示
実施場所	島本町内全域(主会場=ふれあいセンター)
実施時期・回数	4月以降9月まで最低毎月1回歓待計画打ち合わせ、 10月～11月島本町文化祭開催時期を好機として交流事業を実施
参加予定者数	親善大使来町代表团(想定数名)、初代親善大使、当協会理事若干名が主体となり文化祭参加の町民に広く姉妹都市交流参加を呼びかける。
事業の効果 (特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。)	① 今後の姉妹都市提携の継続・交流促進の再確認 ② 双方合意に基づく交流活動の計画化(定例化) ③ 親善大使相互訪問に連携した広報活動による姉妹都市親近感の醸成 ④ 日本文化の紹介活動を通じて町内文化活動団体に活躍の機会提供 ⑤ 姉妹都市友好杯争奪スポーツ大会など姉妹都市交流を町民による身近な活動として定着を図り、国際感覚豊かな次世代の人材育成
今後の展開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等
	① 島本町姉妹都市交流担当部署へ親善大使派遣交流の <u>予算化提案</u> ② 親善大使相互派遣と併せて文化交流の年間行事化 ③ 学校間のオンライン定期交流、ホームステイや渡航支援活動の展開
	事業の最終目標・到達点等 姉妹都市がひとつのコミュニティーの如く進化し、ホームステイネットワークを活かした気軽な住民相互の往来を促進。オンライン交流より更に効果の高い異文化体験の活性化を通して相互理解を深め、外国人にも住み続けたい町(多文化共生社会)の実現を図る。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。